

水郡線でSL

JR水郡線の全線開通80周年を記念して、12月5日から7日まで、水戸—大子間で「SL奥久慈清流ライン号」3日間とも晴天に恵まれ、多くの鉄道ファンや子どもたちが、ベストポジションでSLを見ようと沿線につめかけ部による演奏、明神ばやし保存会によるお囃子の歓迎などがあり、3日間で約7,000人の観覧者がSLの運行を大いに行われ、多くの市民が沿線でSLに手を振りました。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

常陸大宮駅ホームでの
歓迎イベント



▲大宮中学校吹奏楽部



▲園児たちの旗振り



▲常陸大宮吹奏楽団



▲明神ばやし保存会のお囃子



▲サンタの衣装でお出迎え

水戸駅

常陸大宮駅

玉川村駅

野上原駅



▲水戸駅出発式



▲大宮中学校付近踏切



▲玉川村駅

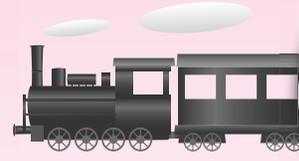


▲下村田公民館



◀日の丸を持って手を振る人も…

が走りました



としてSL「C61」が運行されました。

ていました。また常陸大宮駅では、園児による旗振り歓迎、常陸大宮吹奏楽団や大宮中学校吹奏楽に盛り上げていました。さらには「水郡線SLにみんなで手を振っちゃおう♪プロジェクト2014」

常陸大宮駅前イベント



▲下小川橋



▲家和楽グラウンドでは
けんちん汁のサービスも…



▲常陸大子駅手前の陸橋

山方宿駅

中舟生駅

下小川駅

常陸大子駅

<水郡線の歴史>

現在の水郡線の先駆けは太田線です。明治25年、太田馬車鉄道として許可を得て工事が始まり、水戸—太田間が全線開通しますが、明治34年に太田鉄道は水戸鉄道に譲渡されました。

それから何度か水郡鉄道建設の機運が高まり、いくつかの紆余曲折を経て、大正7年、水郡鉄道は大郡鉄道(大宮—郡山間)となります。その後、昭和2年に鉄道省は水戸鉄道を買収し、大郡線から水郡線と改めました。また、郡山より南へ伸びる線を水郡北線、大子より北へ伸びる線を水郡南線と称し、南北線それぞれに工事が進行しました。そして昭和9年、磐城棚倉—川東間が開通し、水郡線が全線開通しました。

年 月	出 来 事
明治30年11月	太田鉄道、水戸—久慈川間開業
明治32年4月	久慈川—太田間完成により、水戸—太田間全線開通
大正6年6月	水戸鉄道、上菅谷—大宮間鉄道建設着手
大正7年6月	水戸鉄道、上菅谷—瓜連間部分開業
大正7年10月	水戸鉄道、瓜連—常陸大宮間開業
大正11年12月	大郡線、大宮—山方宿開通
大正14年8月	大郡線、山方宿—上小川開通
昭和2年3月	大郡線、上小川—大子開通
昭和9年12月	水郡線、磐城棚倉—川東間が開通し、水郡線全線開通

(参考文献 水郡線ガイドブック「水郡線のルーツを探る」根本正顕彰会発行 2002年)

常陸大宮市防災訓練（山方地域）

山方地域の市民や市内の各種団体、山方小中学校の児童生徒約1,000人が参加して、11月24日に山方中学校で防災訓練を実施しました。

これは、災害が起きた時に誰もが迅速な防災活動を行えるよう、日頃の防災意識の向上を目的としています。

訓練では、市内で平成23年の「東日本大震災」級の地震が発生したと想定し、避難訓練・避難所開設訓練・救急訓練・災害救助訓練・煙体験・起振車体験等を行いました。救急訓練を体験した参加者は「応急担架の作り方や止血法などを学ぶことができよかった。いざという時に役立てたい。」と話していました。



《訓練の様子》



▲煙体験



▲起振車体験



▲初期消火訓練



▲車両事故救助訓練



▲ドクターヘリで救助搬送



▲自衛隊による炊出し



▲はしご車による救助訓練



▲止血固定



▲心肺蘇生法



▲避難所体験

第17回やまがた宿芋煮会



11月15日、関東一のジャンボ大鍋を使った「やまがた宿芋煮会」が開催され、約9,000人が来場しました。

当日は秋晴れとなり、用意した5,000食の芋煮は2時間ほどで売り切れ、芋煮を手にした人たちは、地元の食材を使用した芋煮に舌つづみを打っていました。

他にも、鮎の塩焼きや常陸秋そばが味わえる「芋煮茶屋（限定200食）」もあり、奥久慈の食を堪能した一日となりました。

芋煮に並ぶ来場者▶



ごぜんやままつり2014

御前山総合支所敷地内で、11月9日に「ごぜんやままつり2014」が開催されました。

21団体の模擬店が並び、ステージでは芸能発表やヒーローショーが行われ、たくさんの家族連れが恒例のイベントを楽しんでいました。



▲たくさんの人が集まりました



▲御前山小学校の合唱



▲御前山中学校吹奏楽部の演奏

有害鳥獣捕獲を実施しました

野生鳥獣による農作物被害防止のため、5月11日から10月15日まで市内全域で有害鳥獣捕獲を実施しました。捕獲結果は下記のとおりです。

地域 種類	大宮	山方	美和	緒川	御前山	合計
イノシシ	31	59	39	33	27	189
ハクビシン	0	6	0	2	2	10
カラス	6	35	0	3	6	50
カルガモ	4	11	9	10	14	48
タヌキ	0	5	0	0	2	7
ヒヨドリ	0	3	2	0	0	5
カワウ	3	7	0	0	0	10

※農作物の被害を防ぐには、電気柵など防護柵の設置の他にも、隠れ場所となる耕作放棄地や農地周辺の山林の草刈り、集落に餌を残さない取り組み（野菜くずや収穫物を放置しない）などが大切です。



親と子のよい歯のコンクール

茨城県歯科医師会主催の「親と子のよい歯のコンクール」で、市内在住の後藤まどかさん・勇翔さん、鹿尾祐子さん・結衣さん親子が、審査の結果受賞者に選ばれました。



◀後藤まどかさん・
勇翔さん親子

これは、生涯を通じた歯と口の健康づくりを目指した「8020・6424運動」*の一環として実施しているコンクールで、今年では28組の応募がありました。受賞者は、11月16日に開催された「第23回茨城県民歯科保健大会」の中で表彰を受けました。

※8020（ハチマルニイマル）
80歳で20本以上の歯を保とう。
6424（ロクヨンニイヨン）
64歳以上で24本以上の歯を保とう。



◀鹿尾祐子さん・
結衣さん親子



元気いばらき就職面接会

11月11日に市文化センターで、学生を除く若者や離職して求職中の人などを対象にした「元気いばらき就職面接会（主催：茨城県、共催：常陸大宮市）」が開催されました。

当日は65人の求職者が、22社（うち市内企業8社）の人事担当者と面接を行いました。参加者は様々な情報を得ることができ、有意義な面接会となりました。



善意をありがとう

順不同・敬称略

<社会福祉協議会へ>



水戸ヤクルト販売株式会社
トランシーバー6台

<奨学基金・善意銀行へ>



瑞穂農場
1,000,000円



いっしょにまちづくり



～SLのイラストに思いをこめて～

当市に移り住んで13年。イラストレーターや健康体操の講師、またハーブ工房を妻と二人で営んできました。健康体操とハーブは『皆さんが「気持ちのいい体」と「ほっこりした幸せ」を手にするお手伝い』をポリシーに、公民館講座やサークル活動を行っています。ハーブの加工品販売では、ロゼカフェやロゼマルシェ、軽トラ市等の市内イベントに参加したり、市外でも市をPRしたりしながら活動しています。

そして今回、12月5日から7日のSL運行に合わせて、市民の実行委員が企画した「水郡線SLにみんなで手を振っちゃおう♪2014」のイメージイラストを担当しました。SLの蒸気で、人々の心のワクワク感と元気がまち全体に広がるイメージで描きました。今後も、市を盛り上げていくお手伝いをしていきたいと思ひます。



「生ハーブ&リラクソ
りのほうす」
常松則夫さん



道の駅整備がスタートしました

〔(仮称)常陸大宮市道の駅〕の建設予定地(岩崎地区)で、敷地造成工事と親水広場整備工事がスタートしました。

予定地には看板を設置し、国道118号を通る人たちに、道の駅をPRしていきます。

車椅子が寄贈されました

11月16日、22チームが参加して「ドルフィンカップ2014ミックスバレーボール大会」(主催:社会福祉法人永寿会ドルフィン)が、西部総合公園体育館で開催されました。



▲バレーボール大会の様子

この大会は環境と福祉をテーマに毎年開催されていて、今年で10回目の開催となります。その協賛金の中から、社会福祉協議会へ車椅子が寄贈されました。ありがとうございました。



かざぐるま芋まつり

緒川物産センター「かざぐるま」で、11月23日に「芋まつり」（主催：かざぐるま出荷会）が行われました。お祭りでは、自然薯やさつまいも、新そばの販売などが行われ、多くの行楽客が来場しました。



▲緒川自然薯研究会の目揃え会の様子

北斗星新そばまつり

11月23日、道の駅みわで「新そばまつり」が開催されました。

地元そば打ち愛好会の皆さんによるそば打ちの実演や、新そばの試食販売が行われ、たくさんの来場者でにぎわいました。新そばの試食は一食100円で販売され、用意した400食はあっという間に完売しました。



▲長い行列となった試食販売

第4回お宝発見事業

「第4回常陸大宮市のお宝発見事業」を11月24日に実施しました。今回は36人が参加し、民話や昔ばなしについて学びました。

午前中は、諸沢にある三太像の前で「沢又三太」の話を聞き、その後西金砂神社を見学しました。参加者は、6年に1度の小祭礼や72年に1度の大祭礼についての説明に驚いている様子でした。午後は、市民有志により開催された「常陸大宮昔ばなしの会」に参加し、いばらき昔ばなし大学再話研究会代表の平島則子さんと茨城大学の西野由希子教授から、4つのお話と解説を聞きました。子どもたちは、民話や昔ばなしの世界を楽しみ、ふるさとへの理解を深めた一日となりました。

<参加者からの声>

- ・神社の階段が急で大変だったけれど、イチョウの木や景色がきれいだった。
- ・いろいろなお話が聞けて楽しかった。他のお話も聞いてみたいと思った。



▲三太像の前で昔ばなしを聞きました



▲長い階段を上る参加者たち

【お詫びと訂正】

広報常陸大宮11月号の4 ページ「新しい常陸大宮大使」に一部誤りがありました。大使堀さんの名字（誤）掘→（正）堀、また堀さんが当市へ移住したのは平成10年からです。お詫びして訂正します。

常陸大宮市文化祭

市における芸能文化の振興・発展と、各種文化団体の交流を図るため「平成26年度常陸大宮市文化祭」が、10月19日のダンス発表会を皮きりに各地域で開催されました。

絵画、写真、書道、工芸などたくさんの作品が公民館等に展示されたほか、ワンコインコンサートや合唱祭、芸能発表会なども行われ、市の文化協会に加盟している団体が日頃の練習の成果を発表しました。

芸能発表会



ワンコインコンサート（緒川地域）



御前山地域 作品展



第10回囲碁大会

- 開催日：10月26日
 参加者：40人
- 優勝 小田倉幸一（泉）（大宮愛碁会）
 準優勝 須藤 賢一（東富町）（大宮愛碁会）
 第3位 楠 義男（野口）（御前山囲碁同好会）



▲左から須藤さん、小田倉さん、楠さん

第10回将棋大会

- 開催日：11月9日
 参加者：23人



◀入賞した皆さん

- 【一組】優勝 安島 敏明（東富町）
 準優勝 坂本 三夫（中富町）
- 【二組】優勝 和田 知大（抽ヶ台町）
 準優勝 西野 欽也（抽ヶ台町）
- 【三組】優勝 和田 将史（抽ヶ台町）
 準優勝 横山 肇（北塩子）
- 【四組】優勝 高渡 利男（東富町）
 準優勝 根本 興也（山方）

スポーツ大会結果

第34回常陸大宮市近郊中学校サッカー大会

開催日：11月9日、16日
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：西部総合公園多目的グラウンド 他2会場
参加チーム：18チーム
優勝 常陸大宮市立大宮中学校
準優勝 水戸市立第三中学校
第3位 太子町立太子中学校



▲優勝した大宮中学校サッカー部

第10回常陸大宮市シニアテニス大会

開催日：11月23日
主催：市テニス連盟（片野良平会長）
会場：西部総合公園テニスコート

【男子ダブルス】

優勝 生天目英明・松本三千男
準優勝 松田 容幸・大曾根義徳

【女子ダブルス】

優勝 桜井 徳代・近藤 智子



▲男子の部優勝の生天目・松本ペア



▲女子の部優勝の近藤・桜井ペア

第19回ママさんバレーボール大会

開催日：11月23日
主催：市バレーボール連盟（桑名輝美会長）
会場：西部総合公園体育館
参加チーム：7チーム

優勝 大宮ユアーズ
準優勝 フォルターズ
第3位 盛和球友クラブ
大場VC